

様式第2号（第3条、第6条、第7条及び第8条関係）

事業計画書（実績書）

令和8年3月19日

団体名 吉美地区まちづくり協議会

事業の目的 （何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。）	吉美地区では、吉美地区まちづくり協議会いきいき交流部会が中心となり、毎月「ほっと朝市」を開催して地域住民が定例的に集まれる交流の場を創出している。さらに3年前より年1回「ほっとマルシェ」と題してその拡大版を実施している。今年度は周年事業として、さらに新たなブースも加えて世代横断的に多くの綾部市民に集まっていただき市制75周年を祝い、新たな出会いの場を創出する。
事業の名称	吉美のほっとマルシェ
事業費 （市補助金）	153,788円 (94,000円)
補助金の使途 （団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるか記入してください。）	チョコレートファウンテン機材レンタル代、会場代（暖房費含む）、開催準備会議会場代、広報チラシ・当日配布マップ等印刷費、当日警備員費、当日シャトルバス運行費、イベント保険掛金 等
事業実施期日	令和8年2月22日（日）
事業実施場所	吉美公民館敷地内
事業の概要 （事業の実施方法、内容について記入してください。）	・いきいき交流部会による出店 ・吉美地区民生委員による出店 ・吉美こども園による出店とお茶席 ・はちの会（吉美地区青壮年団体）による出店 ・吉美地区内住民（定例朝市出店者）による出店 ・子ども工作ワークショップ ・音楽演奏（銭太鼓）の催し ・シャトルバス運行 【参加人数：約500人】
補助金の効果(成果) （計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。）	天候にも恵まれ、多くの来場者で賑わった。周年事業で新たに取り組んだ市民グループ「銭太鼓一座」による演奏会は日頃の成果発表に加えて、参加型の形態で行われたため参加者同士の親睦を図ることができた。ワークショップ、お茶席、各出店ブースも大賑わいでチョコレートファウンテン、カレーをはじめとした飲食も充実していたため、参加者同士の交流の輪が広がった。シャトルバスも延べ30人の利用があり子どものみの参加や交通手段を持たない方の参加に大きな効果があった。地域の活性化におおいに寄与することができ、市制施行周年の節目にふさわしく意義深い事業となった。

様式第 4 号（第 3 条、第 7 条及び第 8 条関係）

収支予算書（計算書）

令和 8 年 3 月 1 9 日

団体名 吉美地区まちづくり協議会

(単位：円)

収入の部	区 分	予 算 額	収入済額	明 細
	市補助金	9 2, 0 0 0	9 4, 0 0 0	市制施行 7 5 周年協賛事業補助金
	出店収入	4 6, 0 0 0	3 2, 7 0 0	チョコレートファウンテン販売収入(当日スタッフ引き換え券分含む)
	自治連助成金		2 7, 0 8 8	吉美地区自治会連合会より助成金
	合 計	1 3 8, 0 0 0	1 5 3, 7 8 8	
支出の部	区 分	予 算 額	支出済額	明 細
	機器レンタル費用	4 0, 0 0 0	2 8, 8 6 2	チョコレートファウンテン機器レンタル費用（うち対象：16,280 円）
	警備費用	4 0, 0 0 0	2 0, 9 0 0	交通整理警備員
	出演者謝礼金	1 0, 0 0 0	0	音楽演奏
	ブース設置費	1 0, 0 0 0	0	足湯ブース
	広報費	1 0, 0 0 0	6, 1 0 0	組回覧、吉美地区内全戸配布、市内事業所配布
	会場使用料	1 8, 0 0 0	1 9, 7 0 0	吉美公民館（当日）
			7, 0 0 0	吉美公民館（準備）
	イベント保険料	6, 0 0 0	5, 0 0 0	東京海上日動火災保険
	消耗品費	4, 0 0 0	1, 0 7 6	養生テープなど
	コピー代	0	3, 0 0 0	当日アンケート
	送迎バス運行費	0	6 2, 1 5 0	コスモ観光
	合 計	1 3 8, 0 0 0	1 5 3, 7 8 8	(うち対象：141,206 円)
差 引		0	0	